

## IADR-APR Business Meeting 報告

JADR 会長 高橋信博  
(東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座口腔生化学分野)

IADR 会期中の 3 月 20 日午後 1 時より, IADR-APR Business Meeting がシアトルにて開催されました。APR (Asia Pacific Region) は, IADR の Division および Section のうちアジア太平洋地区に位置する Australian/New Zealand Division, Chinese Division, Japanese Division (JADR), Korean Division, Mongolian Section, Pakistan Section, Southeast Asian Division (以上アルファベット順) からなり, アジア太平洋地区の歯学研究の交流と発展を目指して組織化されています。毎年, IADR 学術大会中に Business Meeting を開催し, 情報交換を行うとともに, 約 4 年に一度, APR の部会が輪番制で IADR-APR 学術大会を開催し, 研究交流を行っています。ちなみに今年は IADR-APR の開催年にあたっており, 8 月 21~23 日に Southeast Asian Division の主催でタイ・バンコクにて学術大会が開催されます。本年度の JADR 学術大会は IADR-APR 共催となるため, 日本国内での開催は行いません。

今年の Business Meeting は Korean Division が Chair を担当し, JADR からは, 高田隆副会長, 山崎和久会計理事とともに出席いたしました。IADR 執行部から President-elect(当時:現 President) の Helen Whelton 先生, Executive Director の Christopher Fox 氏も挨拶に見え, 盛会となりました。

議事に先立ちそれぞれの自己紹介を行い, 会議が始まりました。前回の議事録の承認の後, IADR Board Member のお一人である Korean Division の Byung-Moo Min 先生より IADR Board からの報告があり, APR に関する話題として, Indian Division の設立承認が報告されました。引き続き Indian Division の代表から挨拶があり, 今後, 協力的に APR に参加していく旨が述べられました。

続いて, 本年 8 月にタイ・バンコクにて開催される第 2 回 IADR-APR 学術大会 について, 会頭である Pasutha Thunyakitipisal 先生より, 学会概要について説明がありました。5 名以上のグループ登録で登録料を 5% ディスカウントする等, いかにも多くの会員に参加していただくかを工夫されていることがわかりました。このニュースレターが皆様のお手元に届く頃には, IADR-APR 学術大会の詳細が既に定まっていると思いますが, 世界第 2 位の会員数を擁する JADR としてできるだけ多くの会員の皆様に参加していただきたいと思いました。

2016 年に韓国・ソウルにて開催が決定している第 94 回 IADR 学術大会について, 会頭となられ

る Byung-Moo Min 先生より、準備状況について報告がありました。準備は大変順調に進んでいるとのことで、大会に向けての意気込みが感じられました。ソウル大会は第 3 回 IADR-APR 学術大会も共催することとなっており、アジア太平洋地区はもちろんのこと世界中から多くの方々が参加することが期待されます。会期は 2016 年 6 月下旬となる予定です。なお、2019 年に第 4 回 APR 学術大会をインドで開催したい旨、Indian Division より申し出がありました。大分先の話ですが、情報が入り次第、会員の皆様にご報告いたします。

IADR-APR 学術大会ではこれまで合同シンポジウムを開催したことはないことから、そろそろそのような企画を望む声が出されました。2016 年の第 3 回 IADR-APR 学術大会において 1~2 つのシンポジウムを試行することで合意が得られ、各 Division および Section からシンポジウム演者を選出すること、シンポジウムテーマは APR での協議にて決定することが決まりました。

和やかな雰囲気の中、予定通りの 1 時間で Business Meeting は終了し、記念撮影の後に解散となりました。次回は 2014 年 6 月の第 92 回 IADR 学術大会(南アフリカ共和国・ケープタウン)にて再会することとなります。

